

1 歳になると、以下の予防接種を受けることができます。

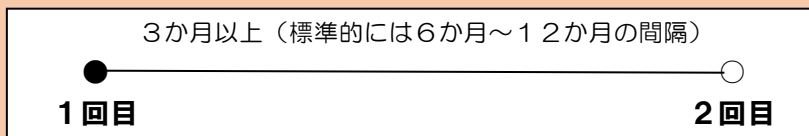
水痘ワクチン

水痘（水ぼうそう）は、水痘・帯状疱疹ウイルスの空気感染などにより発症する病気で、強い伝染力を持ちます。特徴的な発疹が主症状でかゆみを伴い、軽度の発熱を伴うこともあります。一般的には軽症ですが、重症化することもあります。予防にはワクチン接種が効果的で、1 回の接種で重症化を防ぐことができます。

このワクチンは、水痘・帯状疱疹ウイルスを弱毒化してつくった生ワクチンです。

《接種期間》 **1歳の誕生日から3歳の誕生日の前日まで** です。

生後 12 か月から 15 か月の間に 1 回目を接種し、3 か月以上、標準的には 6 か月から 12 か月の間隔をあけて2回目を接種します。



麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン) 1期

麻しん(はしか)は、麻しんウイルスの空気感染によって起こり、かかってしまうと症状が重くなりやすい病気です。感染力が強く、流行が起きやすい病気ですが、予防接種で効果的に予防することができます。

風しんは、免疫のない人が妊娠初期にかかると先天性風しん症候群の児が生まれる可能性が高くなってきます。また、大人になってからかかると重症になりやすい病気です。

麻しん、風しんの予防強化のため、1 歳時と年長時の2回、麻しん・風しん混合（MR）ワクチンを接種します。

1 歳から2歳の間に感染する可能性が高いため、1歳になったらなるべく早く接種しましょう。

【接種期間】 1 期の接種期間は、**1歳の誕生日から2歳の誕生日の前日**です。

※過去に麻しんまたは風しんに罹っていても、MR 混合ワクチンを受けることができます。

また、麻しんまたは風しんの単独ワクチンでの接種も可能ですので、主治医と相談してください。

小児肺炎球菌ワクチン（追加接種）

このワクチンは、肺炎球菌による細菌性髄膜炎や菌血症、肺炎などを予防するワクチンです。生後2か月以降に3回接種した予防接種の追加免疫として接種します。初回3回目の接種から 60 日以上の間隔をあけて接種してください。

最大有効期間は、5歳の誕生日の前日までです。

予防接種を受ける前に

「**予防接種と子どもの健康**」や説明書をよく読んでから接種しましょう。

《副反応について》

主な副反応は、発熱・発疹です。まれに接種局所の発赤、腫れ、しこりが見られます。接種後、気になる症状が出た場合は主治医に相談しましょう。

《健康被害救済制度について》

予防接種法に基づく定期の予防接種による健康被害の救済制度です。健康被害が予防接種と因果関係があると厚生労働大臣が認めた場合、①医療費②医療手当③障害児養育年金④障害年金⑤死亡一時金⑥葬祭料等の救済が受けられます。

《持ち物》

☆通知書（接種券） ☆母子健康手帳 ☆健康保険証・こども医療費受給者証（接種料金は無料ですが、予診の結果、身体の不具合が悪くて接種できなかったときの診療費用は保険診療となります。）

☆委任状…保護者（親または後見人）が同伴しない場合